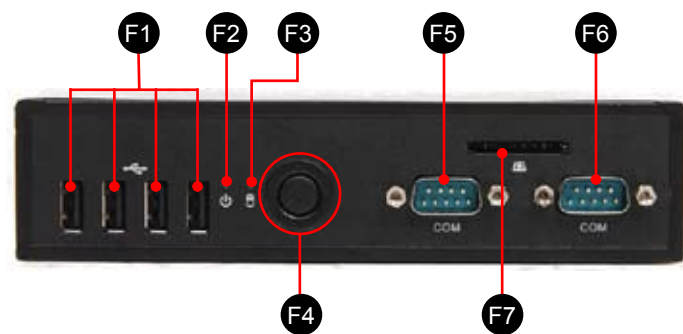


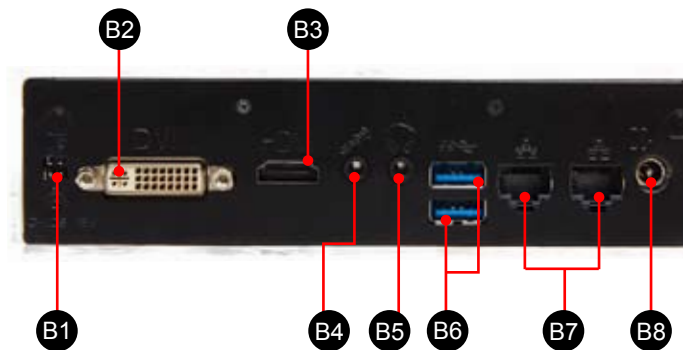


正面パネル



- F1. USB2.0 ポート x4
F2. 電源LED
F3. HDD LED
F4. 電源スイッチ
F5. COM 1 :
サポート RS232/RS422/RS485
F6. COM 2 :
サポート RS232
F7. SDカードリーダー

背面パネル

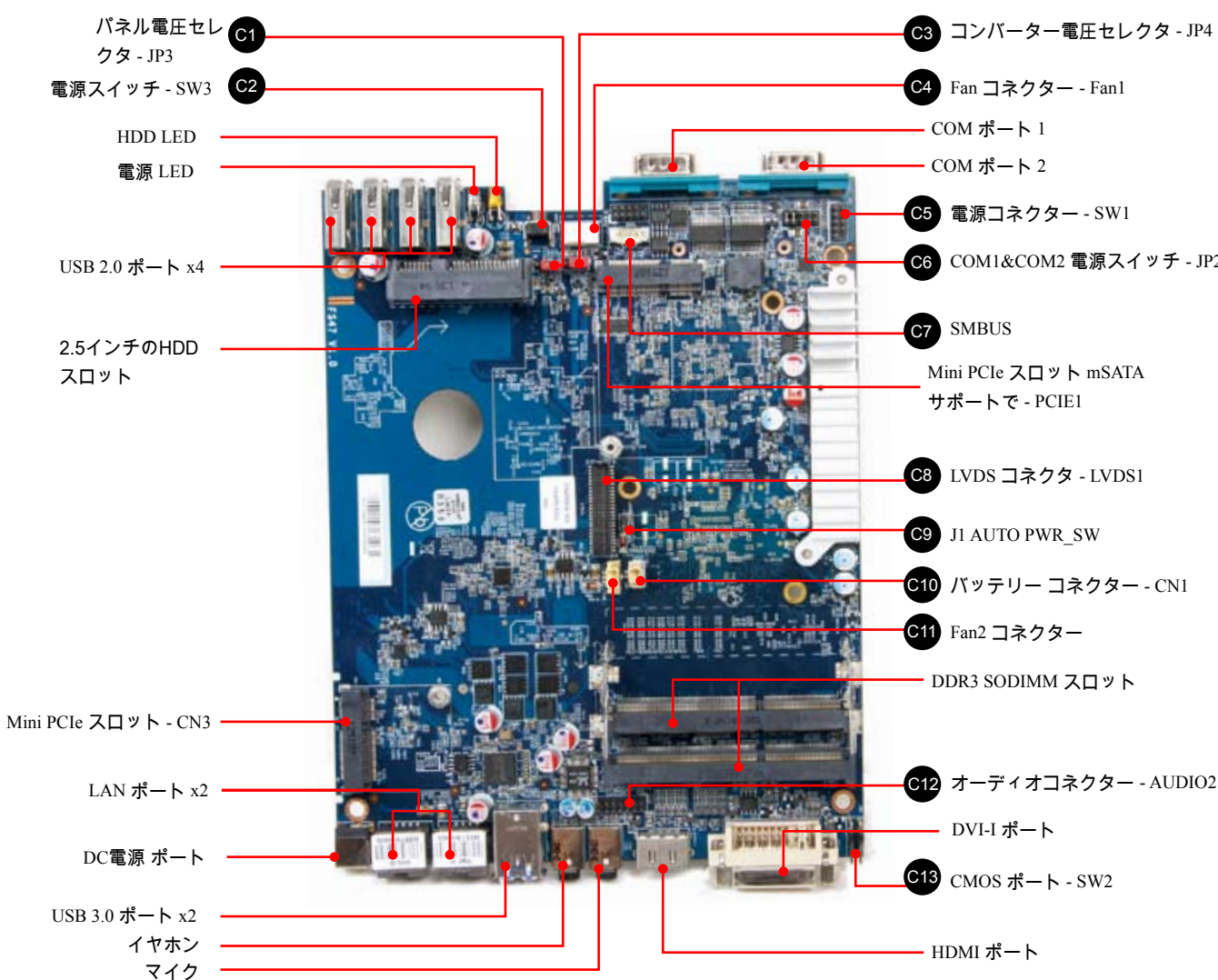


- B1. C-MOS ポート
B2. DVI-I ポート
B3. HDMI ポート
B4. マイク
B5. イヤホン
B6. USB3.0 ポート x2
B7. LAN ポート x2
B8. DC電源 ポート

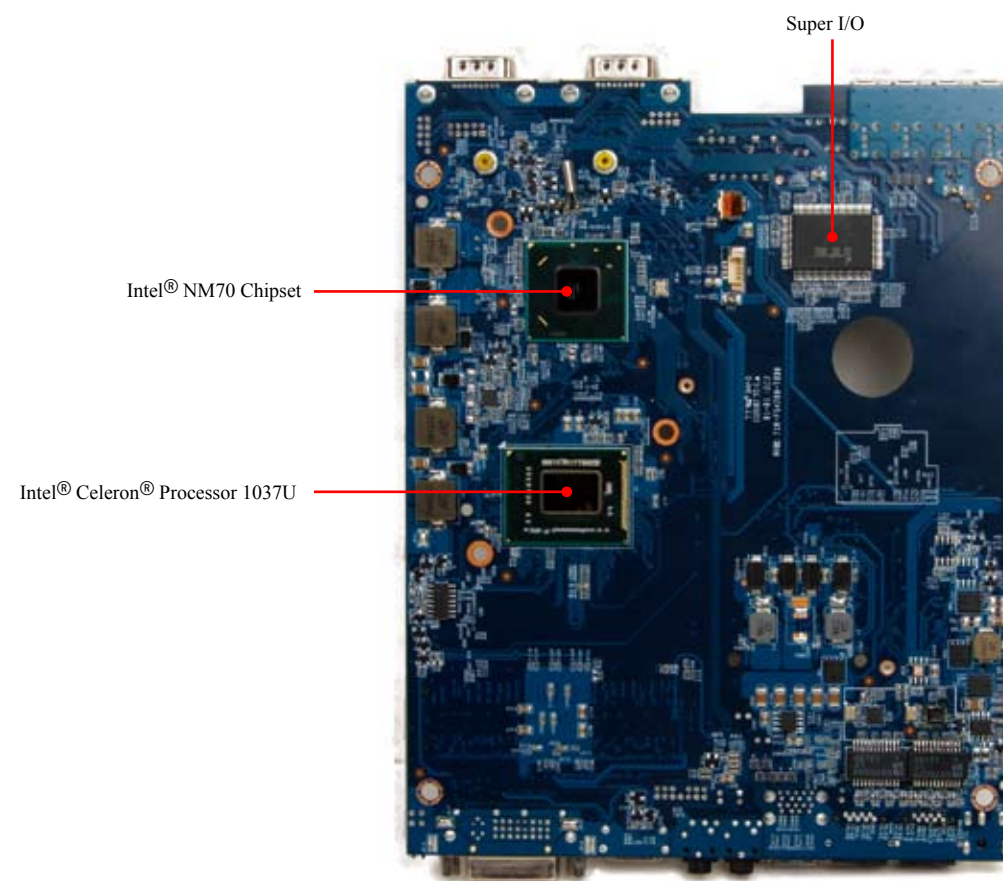
左側/右側パネル



正面メインボード図



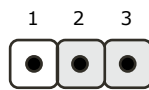
背面メインボード図



ジャンパ設定

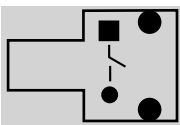
C1 パネル電圧セレクト

ピン割り当て (JP3):
1=+3.3V
2=Panel_VDD
3=+5.0V



C2 電源スイッチ

ピン割り当て (SW3)



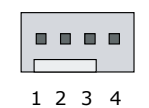
C3 コンバーター電圧セレクト

ピン割り当て (JP4):
1=+12V
2=INV_PWR_SRC
3=+5V



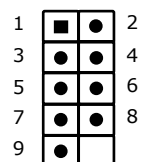
C4 FAN_1 コネクタ

ピン割り当て (FAN1):
1=Ground
2=+12V
3=SPEED_SENSE
4=PWM_CTRL



C5 電源コネクタ

ピン割り当て (SW1):
1=+HD_LED
2=PWR_LED
3=HD_LED
4=GND
5=RST_SW
6=PWR_SW
7=GND
8=GND
9=NUUL

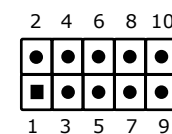


C6 COM1&COM2 電源スイッチ

JUMP1 Connector Pin 1 and Pin 2 = RI1 Signal.
JUMP2 Connector Pin 3 and Pin 4 = RI2 Signal.
IF JUMP1 Connector Pin 5 and Pin 7 = RI1 is VCC
IF JUMP2 Connector Pin 6 and Pin 8 = RI2 is VCC
IF JUMP1 Connector Pin 7 and Pin 9 = RI1 is 12V
IF JUMP2 Connector Pin 8 and Pin 10 = RI2 is 12V

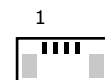
ピン割り当て (JP2):

1=-XRI1 2=COM_-XRI1
3=-XRI2 4=COM_-XRI2
5=+5V 6=+5V
7=COM1_PWR 8=COM2_PWR
9=+12V 10=+12V



C7 SMBUS

ピン割り当て:
1=SMBCLK_SB
2=SMBDATA_SB
3=+5V
4=GND

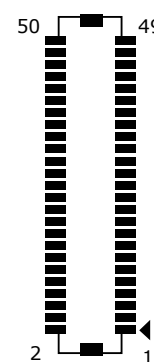


C8 LVDSコネクタ

ピン割り当て (LVDS1):

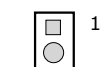
1=N/C 11=GND 21=GND
2=Converter-PWR 12=LVDS_DDATT 22=GND
3=N/C 13=PWMO 23=LVDS_A3P
4=Converter-PWR 14=LVDS_DCLK 24=LVDS_B3P
5=N/C 15=GND 25=LVDS_A3N
6=Converter-PWR 16=Panel_VDD 26=LVDS_B3N
7=GND 17=BKLTEN 27=GND
8=Converter-PWR 18=Panel_VDD 28=GND
9=N/C 19=PWMO 29=LVDS_ACK_P
10=GND 20=Panel_VDD 30=LVDS_BCK_P

31=LVDS_ACK_N 41=LVDS_A1P
32=LVDS_BCK_N 42=LVDS_B1P
33=GND 43=LVDS_A1N
34=GND 44=LVDS_B1N
35=LVDS_A2P 45=GND
36=LVDS_B2P 46=GND
37=LVDS_A2N 47=LVDS_A0P
38=LVDS_B2N 48=LVDS_B0P
39=GND 49=LVDS_A0N
40=GND 50=LVDS_B0N



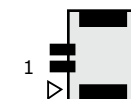
C9 J1 AUTO PWR_SW

ピン割り当て:
SHORT=Disabled
OPEN=Enabled



C10 バッテリー コネクタ

ピン割り当て (CN1):
1=V_BAT
2=GND

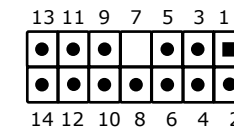


C12 オーディオコネクタ

ピン割り当て (Audio2):

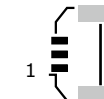
1=PULL AGND
2=LINE-R
3=N/C
4=LINE-L
5=PULL AGND
6=FRONT_L
7=N/C
8=PRONT_SENSE
9=PULL AGND
10=FRONT_R

11=BK_AUDIO-JD
12=MIC1_R
13=AGND
14=MIC1_L



C11 FAN2 connector

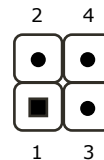
ピン割り当て:
1=-FANIO2
2=GND
3=FANPEM2



C13 CMOS ポート

ピン割り当て (SW2):

1=PWRSW-
2=+5V
3=GND
4=Clear Cmos



安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意
バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

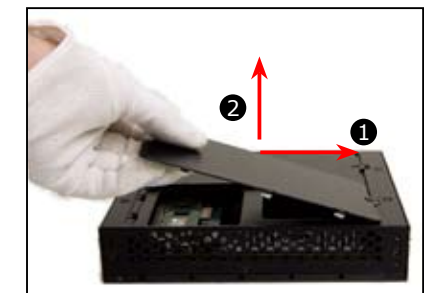
A. 取り付けの開始

安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

1. カバーにある2つのネジを外します。

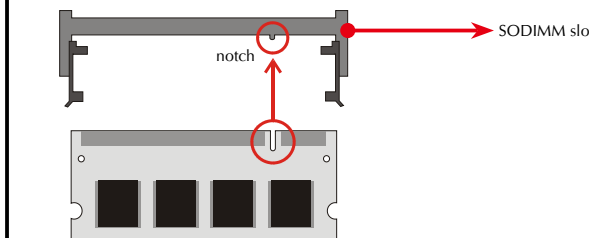


2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



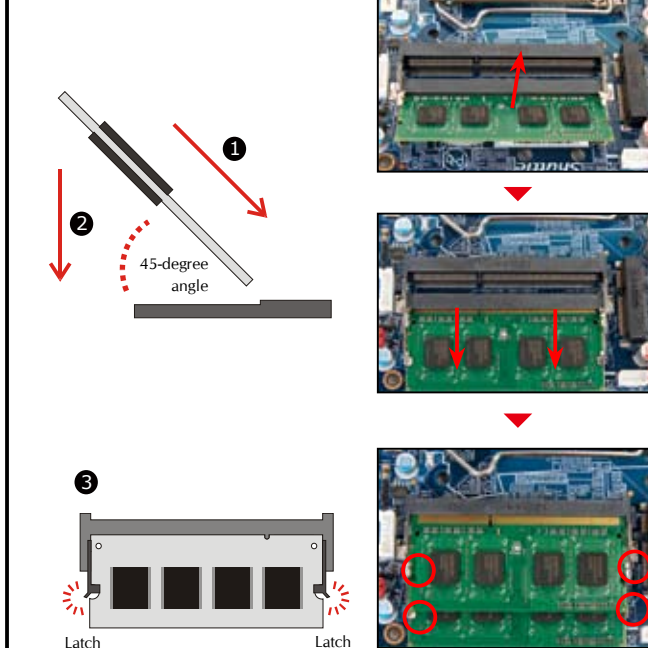
B. メモリーの取り付け

1. SoDIMM にメモリーを取り付けます。
2. 下図の通り、切り欠けに合わせます。



3. メモリーを45°の角度から挿入します。

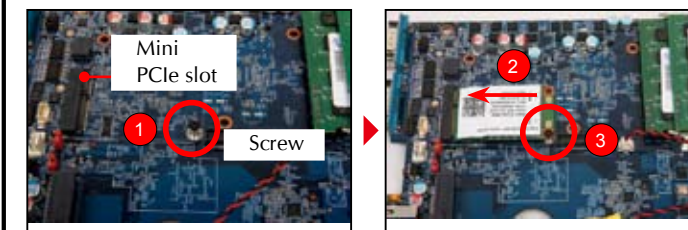
4. 挿し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。



5. 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

C. その他コンポーネントの取り付け

1. 図のようにはじめにネジを緩めて下さい。その後にネジを使ってミニPCIeスロットにミニPCIeカードを取り付けて下さい。



2. ネジを緩めてシャーシからラックを外して下さい。



3. HDDをラックに置き、横からネジで締め付けます。



4. シャーシの中にHDDを設置して、SATAとSATA 電源コネクタに差し込みで右に押し込んで下さい。



5. 再びねじを固定してください。



D. 完了

1. カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



2. これで、完了です。

最適化された BIOS 値をロードしてください。
操作位置:
1) 機器は、DVIポートが上面に来る形で垂直の状態になっていなければなりません。
2) 付属の足部分もしくはVESAマウントを使用して下さい。